

「楠田大蔵市長と語る会」(要点記録)

- 行政区 大佐野台

- 日時 平成 31 年 2 月 17 日 (日) 午後 2 時～午後 3 時 32 分

- 出席者 (市民) 34 人 (当該区 : 26 人 その他 : 8 人)
(執行部) 12 人
市長、副市長、教育長、総務部長、総務部理事、市民生活部長、健康福祉部長、都市整備部長、観光経済部長、教育部長、教育部理事、議会事務局長
(事務局) 4 人
経営企画課長、地域コミュニティ課長、広聴広報係長、広聴広報係員

- 会議内容
 - 1 開会のことば 午後 2 時～

 - 2 自治会長あいさつ 午後 2 時 4 分～

 - 3 市長あいさつ 午後 2 時 6 分～

 - 4 市からの説明 午後 2 時 29 分～
 - ・防災について
 - ・ごみ減量について

 - 5 意見交換 (別紙) 午後 2 時 40 分～

 - 6 閉会のことば ～午後 3 時 32 分

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 1	意見 1	<p>ごみの問題について。平成 24 年にダンボールコンポスト講座を自治会で開催したところ、その後少しずつ成果が見られたため、西校区全体が様々なことを行うようになった。</p> <p>生ごみを堆肥にするというのは大変なことだが、なんとかごみ処理にかかる費用を削減し、学校の外壁をきれいにしたい。自分たちでできることは自分たちですべきだ。</p>	<p>(市長)</p> <p>「ダンボールコンポストについてアピールしてほしい」というお声は他でもいただいております。今回の「市長と語る会」でもテーマとして取り入れ、まずは参加者の皆さんに認識して頂くようにしております。</p> <p>市職員だけでは立ち行かない時代です。仮に財源ができれば外壁の補修などの施策も実行できます。我々職員も努力してまいります。市民の皆様のお力添えもいただければと思います。</p>
	意見 2	<p>新規採用の職員には 1～2 年目は外回りをして地域の人とコミュニケーションをとってほしい。そしてそれを持ち帰って情報共有すべき。</p> <p>また、退職した人も OB としてサポートする仕組みを取り入れたらどうか。</p>	<p>(市長)</p> <p>部署によっては、積極的にまわっているところもございますが、新規採用職員全員がそういった機会を持つことは大切だと思います。現在庁舎内で職員によるあいさつ運動を実施しておりますが、そういう機会でも、市民の皆様と触れ合う機会となりますし、普段なかなか市民の方と関わりのない部署でも、イベントなどでコミュニケーションを積極的に図るべきだとおもいます。また、OB によるチューター制度につきましても、一つの重要なアイデアであると考えます。持ち帰って検討させていただきます。</p>
	意見 3	<p>1 社でも 2 社でもいいので、企業を誘致してほしい。少しでも、かなりのお金になると思う。</p>	<p>(市長)</p> <p>本市の財政が厳しい一つの要因が、法人市民税の少なさにあります。太宰府天満宮周辺に古民家を改修した宿泊施設を設置することとなりましたが、この件では 4 社が本市に新たな会社を設立して運営することになりました。こうしたものを実践しながら進めてまいりたいと思います。</p>

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 4	意見 1	<p>自動車免許を返納し、今は自転車で移動しているが、歩道の上に、くすの木の根が張り出してボコボコしているところがある。事故になった場合の補償問題もあるし、補修してほしい。</p> <p>(他の出席者) 大佐野台交差点のあたり、大佐野 5 丁目から福岡農業高校までの道にくすの木が植わっている。</p>	<p>(都市整備部長)</p> <p>ご指摘の道が県道となります。また、市内全域で見て、木の根が張り出しているところは他でも見られますので、現地を確認し、県に継続して要望を行ってまいります。</p>
	意見 2	<p>団地から出ていく方の信号に歩行者用の信号がない。子どもたちも通るので危険ではないか。</p> <p>(他の出席者) 団地から抜けるところは一旦停止ラインがある。交通規則に則ると、車は一旦停止することで、歩行者に注意しなければならない、ということであると思う。</p>	<p>(都市整備部長)</p> <p>前回開催した「市民と語る会」では、道路用の信号を連動させてほしい、というご要望があったため、現在はそちらの方向で進んでおります。今回のご意見も含め、現地を確認し、協議をさせていただきたいと思います。今後も、地域の皆様のご意見をお聞きしながら行ってまいります。</p>
質問者 3	意見	<p>資源ごみ（古紙）の回収について、大佐野台自治会で年 6 回収を行っており、頑張っており取り組んでいる。しかし各家庭ではシュレッダーの普及も多くないだろう。これが学校や保育所などになると大量の古紙が出ると思う。</p> <p>各家庭でもシュレッダーを普及させ、雑紙を資源ごみとして出してもらい進めるため、シュレッダーの購入補助などを行ってみたいかどうか。</p>	<p>(市民生活部長)</p> <p>役所や学校などでも雑紙は資源ごみとして出しています。</p> <p>日頃の活動のおかげもあり、西校区は古紙回収率がトップであります。今後ともご協力をお願い致します。</p>

		質問・意見等	区に対する回答
質問者4	意見1	史跡解説員をしており、小・中学生の子どもたちに解説を行っている。その様子を見ると、天満宮や政庁跡については知っているが、自分たちが住んでいる地域については知らず、歴史がないとまで思っている子もいる。	<p>(市長)</p> <p>普段から解説にご協力いただきまして、ありがとうございます。「市の東側だけが太宰府の歴史の中心」だと子どもたちが認識しているのは非常に残念なことであります。今後、ご指摘におこたえできるようにしてまいります。</p> <p>(都市整備部長)</p> <p>石標について、可能な場所には表示板を設置させていただきました。おっしゃるとおり、西側にも遺構はありましたがそれを明示するものがなく、PRができておりませんので、今後方法を検討させていただきたいと思います。</p> <p>【後日回答補足】(文化財課)</p> <p>佐野地区においては区画整理事業で発見された文化財について、各公園内に解説板を設置してかつてあった遺跡の説明をしております。また、市ではかつてあった遺跡や路傍の石碑、地域の小さな神社などを「文化遺産」の名称でホームページなどで紹介しております。市全体がまるごと博物館であるというコンセプトのもとで、今後も市民遺産の活動や学校教育現場などでさらに活用いただけるよう、工夫してまいりたいと思います。</p>
	意見2	市民図書館が遠い。分館などをこちら側の地区に作ってほしい。	<p>(市長)</p> <p>移動図書館車「すくすく号」も走っているかと思いますが、ご指摘にお応え検討したいと思います。</p>

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 5	意見	<p>インターネットで市のホームページや市長の日記を読んでいる。その中でふるさと納税について、「最重要案件」だとされていた。私も日頃から財源については考えているため、思うことがある。</p> <p>太宰府には長い歴史があるのに、過去の遺物や遺跡をPRしてくれない。こういうものを大事にしてほしいので、ぜひふるさと納税の返礼品は古都を重点に置いた、他市と差別化を図るようなものが必要だと考える。金額が高くななくても、見たら太宰府市の商品だと分かるようなものにしてほしい。</p>	<p>(市長)</p> <p>本市のホームページなどをご覧いただきありがとうございます。ふるさと納税は交付税措置で減らされることがないため、増えた分だけ市の収入となる非常に有効な財源です。</p> <p>「太宰府市の名前は知ってるけれど…」というのは非常に残念だと私も考えており、「THE DAZAIFU プロジェクト」を立ち上げ、太宰府らしいものを一つ一つ掘り起してまいります。例えばうめの花やかおり、実などを使った商品の開発などを、まずはふるさと納税の返礼品から取り入れ、本市の土産品などにもつながればと思います。また、「ブラタモリ」で取り上げられたコースを観光するようなコト消費についてもノミネートしてまいりたいと考えています。さらに、「学問」のイメージもあるので、太宰府天満宮とも協力してまいります。</p> <p>いずれにしても、太宰府らしい、太宰府を想起させるようなものを開発してまいります。</p>
質問者 6	意見	<p>先日自治協議会の理事会で紙等の補助金制度の改正の話があり、古紙回収システムの補助がなくなるとか。小さい区であり補助金を大切にに使わせてもらっているため、急に「なし」と言われても困る。あまりに乱暴ではないか。もう少し段階的な削減とかにしてほしい。</p> <p>また、補助金を無くす前に、ごみ処理などの費用を減らせるように、そういった取り組みを進める方が先ではないか。順番が違うのではないか。</p>	<p>(市長)</p> <p>ごみ費用につきましては、大きな割合を占めている中で、なんとか削減・工夫ができないかと議論を重ねているところです。</p> <p>ご指摘はごもつともであると思います。市民の皆様負担を迫るより、削減が先、という認識は持っております。現在予算案は出来ておりますので、皆様からのご指摘を重く受け止め、議会に臨みたいと思いません。</p>

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 7	意見	ダンボールコンポストの件。コンポストのセット一式 900 円で、市の補助は 50 円。本当にごみ減量に対してやる気があるなら、費用の半分を助成するとかしないと。コンポストでどれだけ効果が出るかわからないので、行政としては躊躇するのは分かるが、長い目で見て、将来の青写真を描きながらやるべき。	<p>(市民生活部長)</p> <p>日頃からコンポストにご協力いただき、誠にありがとうございます。</p> <p>補助の内訳についてご説明させていただきます。本来は 700 円するところを、市で 400 円補助し、300 円でご購入いただいております。それに、ダンボール代 200 円と布カバー 400 円、そこからさらに 50 円値引きして 850 円となっております。したがって、実際は 450 円を市のほうで補助させていただいております。</p> <p>(市長)</p> <p>どのくらいの削減効果があるのか、というところも一緒に説明しなければ市民の皆様のご理解は得られないと思いますので、データを併せて示しながら補助金の割合等を決定してまいります。</p>